

カーボンフットプリント制度の実用化・
普及推進研究会の進め方について

平成20年7月

経済産業省
商務流通G流通政策課
産業技術環境局環境調和産業推進室

研究会の進め方について

カーボンフットプリント制度の 実用化・普及推進研究会

- ・有識者、事業者、民間団体による制度の実用化及び普及に関する検討を行う。
- ・年度内に4回程度開催し、ガイドラインを策定。

- 普及事業の実施と効果の検証
 - ・「エコプロダクツ2008」での試行品の展示
 - ・消費者の受容性調査
 - ・セミナーの開催
- 制度実用化に向けた課題の整理
- 普及に向けた検討

成果を相互にフィードバック

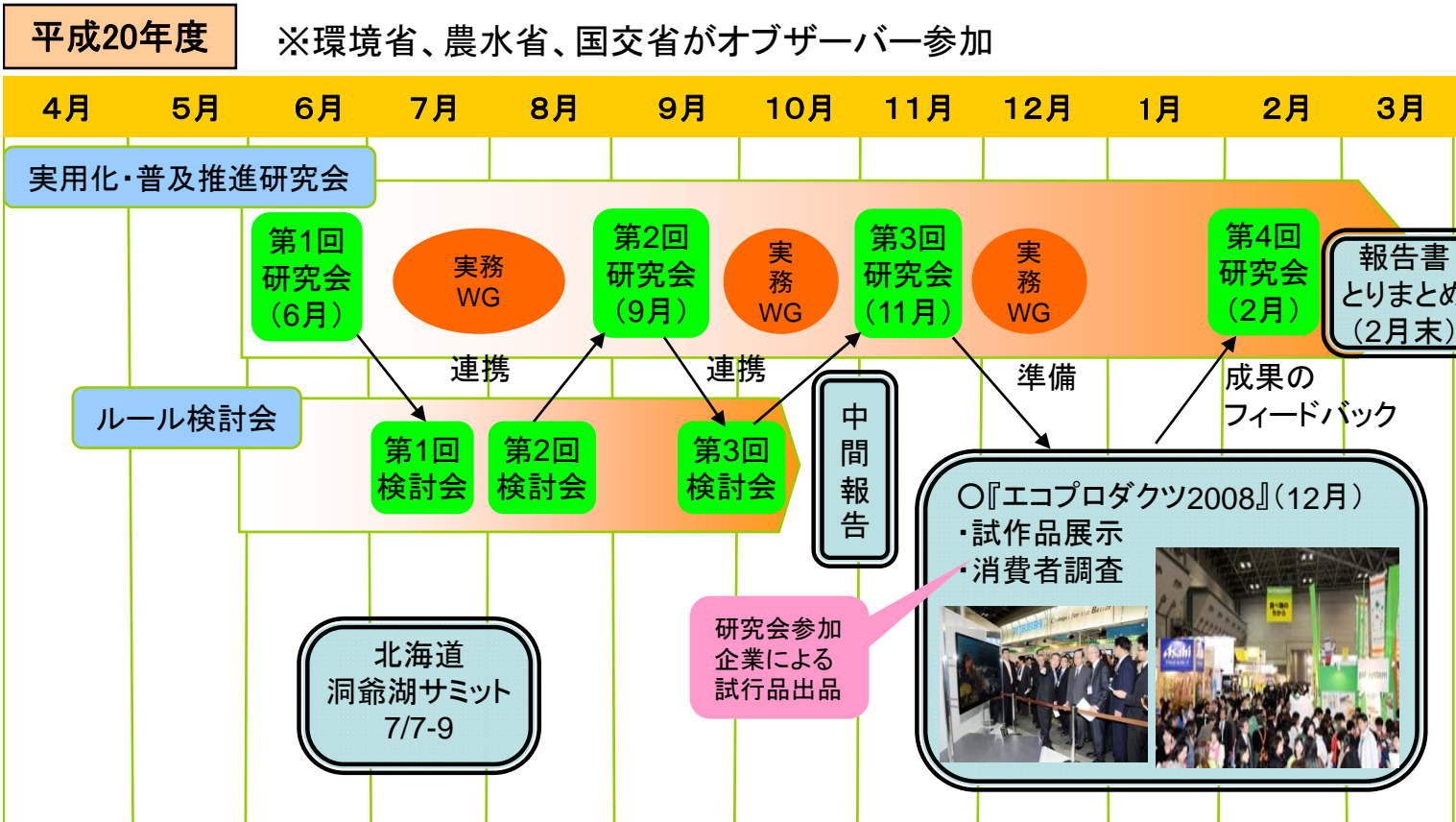
CO2排出量の算定・表示・評価に関する ルール検討会（※ルール検討会）

- ・有識者による制度設計上の技術的課題に関する検討を行う。
- ・秋頃までに3回程度開催し、中間とりまとめを行う。

- 我が国におけるカーボンフットプリント制度のあり方の検討
 - ・制度の目的、定義、基本的要素等
 - ・算定・表示方法のあり方
 - ・正確性・信頼性を担保するシステムのあり方
 - ・カーボンオフセット等、他のCO2削減努力との関係

カーボンフットプリント制度の実用化・普及に向けた事業スケジュール

《事業内容》
 (平成20年度)
 ▶ カーボンフットプリント算定・表示にかかるガイドラインの策定
 ▶ カーボンフットプリント構築・普及に向けた課題の整理
 ▶ カーボンフットプリントを活用した制度のあり方についての提言
 (平成21～22年度)
 ▶ モデル事業を実施し、実際に店頭での流通を開始



- 《参加企業》**
- 【小売】
- ・イオン
 - ・セブンイレブン
 - ・ローソン
 - ・西友
 - ・ユニー
 - ・生協
 - ・丸井
 - ・CGC
- 【消費財メーカー】
- ・サッポロ
 - ・カゴメ
 - ・味の素
 - ・日本ハム
 - ・紀文フードケミファ
 - ・ユニチャーム
 - ・コクヨ
 - ・花王
 - ・松下電器
 - ・東芝ライテック
 - ・大日本印刷
 - ・日本テトラパック
 - ・東洋製罐

平成21年～22年度
 ○試行品の拡大
 ○市場への流通
 ○ガイドラインの精緻化

国内外の標準化に向けたスケジュール(案)

